

平成28年度 学年【高1】 教科【コミュニケーション英語Ⅰ(3単位)】

教科・分野		週時間数	クラス	コース	担当者
英語α		3	ABCDE	文理コース・生命科学コース	小寺裕之・松村重貴子
目標		英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。			
評価の観点		コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
		コミュニケーションに関心を持ち積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
大切に育てたいもの		学習のしかたを工夫し、仲間と協力しながら学ぶことの喜びを体験させる。	ペアワークなどを通して、実際に英語を用いて表現させる。	英文を繰り返し学習することで段階的に理解を深めさせる。	英文の背景にある文化や、国際社会の諸問題などについて考察し、異文化理解を深めさせる。
学期	考査	学習内容(Topic)	言語材料(Form)		学習到達目標(CAN-DO) Skills for Dictogloss
1 学期	中間	① Lesson 1 The Power to Survive ② Lesson 2 The Sky's Your Only Limit	①現在完了 ②不定詞・動名詞		Phrase Reading 語句のまとまりを意識しながら、英文を音読することができる。
	期末	③ Lesson 3 Chocolate: A Story of Dark and Light ④ Lesson 4 Chirori - from Stray to Therapy Dog	③関係詞 ④過去完了		Note-Taking 機能語と内容語を区別して、キーワードを適切にメモすることができる。
2 学期	中間	⑤ Lesson 5 Talking Plants ⑥ Lesson 6 Old but New	⑤受動態 ⑥関係詞		Reconstruction 教科書のサマリーを聞き、メモから英文を組み立てることができる。
	期末	⑦ Lesson 7 The Power of Music to Change Young Lives ⑧ Lesson 8 Be the Hope for the Next Generation	⑦分詞構文 ⑧使役表現		Noticing-the-gap 再生した英文と原文との表現の違いに気づき修正することができる。
3 学期	期末	⑨ Lesson 9 Snow Crystals①- Winter's Miracles of Beauty ⑩ Lesson 10 Designed for Peace, Hope, and Smiles	⑨比較 ⑩仮定法		Dictogloss 初見の英文を聞き、ペアで協力しながら再生活動を行うことができる。
評価の方法		定期考査、小テスト、課題提出、授業への取り組み(ノート点検を含む)を総合的に評価する。			
学習活動の特徴		予習プリントによるQ&Aと、サマリースピーチ、リプロダクションの活動をペアワークを中心に行う。英文理解を深め、学習内容を定着させるために、同じ英文を繰り返し学習する。したがって、教科書と副教材から、学習段階に応じて教材を選択して学習する。			
授業の形態		それぞれホームルーム単位で授業を行う。			
使用教科書		『Pro-Vision English Communication I 』(桐原書店)			
使用副教材		『Pro-Vision English Communication I WORKBOOK』(桐原書店) 『データベース3000』/『データベース4500』(桐原書店)			
用意するもの		教科書、ノート、ワークブック、辞書			
備考					